

生産性向上を目指す皆様へ

# 「ものづくり・商業・サービス補助金」が さらに使いやすくなりました

## 「ものづくり補助金」だからできること。

補助上限 **1,000万円**、補助率 **1 / 2**（原則）で  
新製品・サービス開発や生産プロセス改善等のための設備投資を支援します。

## 誰でも使える。生産性向上を目指すなら。

以下の要件を満たす事業計画（3～5年）を策定・実施する  
中小企業※なら、どなたでもご応募いただけます。

要件①：付加価値額  
+ 3 %以上/年

要件②：給与支給総額  
+ 1.5 %以上/年

要件③：事業場内最低賃金  
地域別最低賃金 + 30 円

※：業種によって定義が異なりますが、製造業の場合は、資本金3億円以下又は従業員300人以下の企業を指します。  
また、革新性や事業性等の審査がございます。年によって異なりますが、例年は2～3倍程度の採択倍率です。

## かつてない「使いやすさ」へ。



データ連携や海外展開等の  
高度な取組や事業計画策定  
を支援できるメニューを用意



最適なタイミングでの申請、  
十分な準備・事業期間の  
確保が可能に



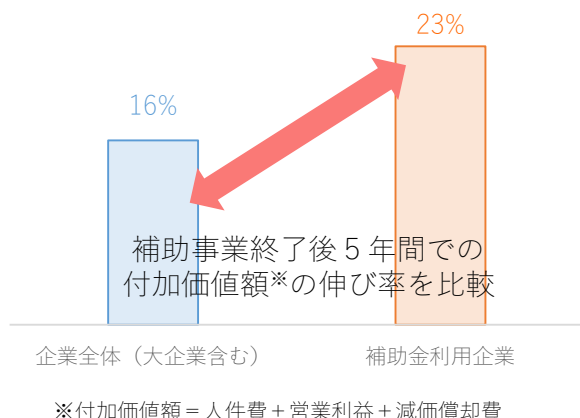
あらゆる補助金の手続を一つ  
のポータルサイトに集約  
(J-Grants)

※詳細については、裏面（次ページ）を参照下さい。

令和元年度補正予算※及び令和2年度当初予算案で措置予定  
※中小機構に措置

# 様々なビジネスアイデアが続々と実現。

補助事業者は、企業全体平均の  
**1.5倍の付加価値額増加率**を達成



## 事例①(ものづくり)：生産機械製造業

- ・複数形状の餃子を製造可能な、餃子全自動製造機を開発。
- ・海外での販売が好調で、餃子製造機において世界シェアトップに。



## 事例②(サービス)：飲食業（カフェ）

- ・「食べられるクッキー生地のコヒーカップ」の製造機械を導入し、生産効率が10倍に。
- ・女性客を中心に大ヒットし、全国チェーン店でも流通。



## 新しいメニューで、様々な取組に対応。

予算	事業類型	概要	補助上限	補助率
R 1 補正予算 (ものづくり・商業・サービス生産性向上促進事業)  ※個社 ※中小機構が実施	一般型	新製品・新サービス開発・生産プロセスの改善に必要な設備投資及び試作開発を支援。	1,000万円	中小 1/2 小規模 2/3
	グローバル展開型(新)	海外事業（海外拠点での活動を含む）の拡大・強化等を目的とした設備投資等の場合、補助上限額を引上げ。	3,000万円	中小 1/2 小規模 2/3
	ビジネスモデル構築型(新)	中小企業30者以上のビジネスモデル構築・事業計画策定のための面的支援プログラムを補助。 (例：面的デジタル化支援、デザインキャンプ、ロボット導入FS等)	1億円	定額
R 2 当初予算 (ものづくり・商業・サービス高度連携促進事業)  ※連携体 ※経産省が実施	企業間連携型	複数の中小企業等が連携して行う高度なプロジェクトを最大2年間支援。 (連携体は5者まで)	2,000万円 /者	中小 1/2 小規模 2/3
	サプライチェーン効率化型(新)	幹事企業が主導するサプライチェーン全体を効率化する取組を支援。 (連携体は10者まで)	1,000万円 /者	中小 1/2 小規模 2/3

### <R1補正予算ものづくり補助金（一般型）の今後のスケジュール>

3月10日（火）17時～ 公募開始

3月26日（木）17時～ 電子申請受付

3月31日（火）17時 応募締切（1次締切）

※1次締切後も申請受付を継続し、令和2年度内には令和2年5月（2次）、8月（3次）、11月（4次）、令和3年2月（5次）に締切りを設け、それまでに申請のあった分を審査し、採択発表を行います。  
(予定は変更する場合がございます。)

応募方法等の詳細はこちらからご確認ください



**重要！**：本補助金の申請にはGビズID（アカウント）の取得が必要です。  
ID取得に一定の期間を要しますので、お早めにお手続き下さい。

GビズID

検索

